

それぞれ主な意味を掲げた。

▼印…教科書の主なページ

▽印…参照する他の語

あ

あさまし〔形シク〕①驚くばかりだ。②興奮めだ。③情けない。④見苦しい。みすばらしい。⑤あさはかだ。

*本来は、良しあしにかかわらず「①驚くばかりだ」という意味だが、悪いほうに偏っていった。

あし【悪し】〔形シク〕①悪い。②不快だ。③卑しい。みすばらしい。④不都合だ。▽よし▼100

*「あし」は絶対的に悪いことに対する嫌悪感を表す。相対的に悪いことは「わろし」。「あし」の対義語は「よし」、「わろし」の対義語は「よろし」。

あした【朝】〔名〕①朝。②明くる朝。

あながちなり【強ちなり】〔形動〕①無理やりだ。一方的だ。②ひたむきだ。いちずだ。

*熱心な様子を、①は否定的に、②は肯定的に捉えている。

あはれなり〔形動〕①しみじみとして風情がある。②かわい。いとしい。③かわいそうだ。④悲しい。⑤情がこまやかだ。▼23・27・200

あまた【数多】〔副〕数多く。たくさん。大勢。▼150

あやし〔形シク〕■【奇し・怪し】①靈妙だ。神秘的だ。②奇異だ。異様だ。③不審だ。

■【賤し】①卑しい。身分が低い。②みすばらしい。粗末だ。類 いやし。対 あてなり・やんごとなし。

*本来は、人知を超えた不思議なものに対する畏れの気持ちを表した。そこから「普通ではない、不審だ」と意味が広がった。

ありがたし【有り難し】〔形ク〕①めったにない。珍しい。②できそうもない。③(めったにないほど)尊く優れている。類 めづらし。

ありく【歩く】〔動四〕①出歩く。②行ったり来たりする。▼25

いたし〔形ク〕■【甚し】①程度が甚だしい。

②優れていく。すばらしい。■【痛し】①痛い。苦痛だ。②精神的につらい。▼97

いたづらなり【徒らなり】〔形動〕①無駄である。無益である。類 あだなり・はかなし。

②かいが無い。むなし。③場所が空いている。④することがなく暇である。▼108

いと〔副〕①非常に。とても。②全く。本当に。類 いとど。▼23・97・100・202

いふかひなし【言ふ甲斐無し】〔連語〕①言ってみてもしかなかった。②言う値打ちがない。取るに足りない。③情けない。▼100・148・152

いみじ〔形シク〕①普通でない。②優れている。すばらしい。③とてもうれしい。④大変だ。ひどい。▼25・97・203

*「程度が甚だしい」という意味で、肯定的にも否定的にも使われる。

いやし【卑し】〔形シク〕①身分が低い。あやし。対 あてなり・やんごとなし。②下品だ。③みすばらしい。④取るに足りない。いらふ〔動下二〕①答える。②返事をする。③返答する。

うつくし【美し】〔形シク〕①いとしい。恋しい。②かわいらしい。③立派だ。見事だ。

*「うつくし」は心情的な美しさである一方、「うるはし」は整っている美しさに対する感情をいう。「きよげなり」はさっぱりした美しさ、「きよらなり」は気品が

ある清らかな美しさをいう。

うるはし【麗し】(形シク) ①立派で美しい。

②よく整っていて端正だ。③律儀で誠実だ。

④格式張っている。⑤仲むつまじい。⑥正式である。▽うつくし

え(副) (下に打ち消しの語を伴い) できない。

▼96

おとなし【大人し】(形シク) ①大人びている。

②思慮分別がある。③穏やかだ。素直だ。

*「大人」を形容詞にした語。

おどろかす(動四) ①びつくりさせる。②気づかせる。③目覚めさせる。起こす。▽おどろく

おどろく【驚く】(動四) ①びつくりする。②はっとして気づく。③目を覚ます。

*他動詞は「おどろかす」。

おのれ【己】(名・代名) ①自分自身。②自称。私。③対称。おまえ。

*②は改まった気持ちのときに用いられることが多い。③は目下の相手や相手とのしるるときに使われる。

おぼしめす(動四) お思ひになる。お考えになる。▼147

おぼつかなし【覚束なし】(形ク) ①はつきりしない。②よくわからない。不審だ。③気がかりだ。④待ち遠しい。▼150

*対象がはつきりしていないために、気がかりだったり、待ち遠しかったりする気持ちの意味にもなった。

おぼゆ【覚ゆ】(動下二) ■(自動詞) ①自然に思われる。②思い出される。③似る。■(他動詞) ①思い出す。②覚えている。▼60・147・201・203

おろかなり【疎かなり・愚かなり】(形動) ①いいかげんだ。おろそかだ。②「言へば」などに続けて、言い尽くせない。③愚かだ。

*中世以降はほぼ③の意味になり、①の意味では「おろそかなり」が使われた。

か

かげ【影】(名) ①(太陽・月・灯火などの)光。②光によって見える姿や容姿。③水面や鏡に映る映像。④心に思い浮かべる姿。面影。

かしこし【形ク】■【畏し】①恐ろしい。②畏れ多い。■【賢し】①賢明だ。②優れている。すばらしい。③尊重すべきだ。④好都合だ。運がよい。

*もとは、自然界や霊力に対して畏れおのく気持ちや敬う気持ちをいった。

かたし【難し】(形ク) むずかしい。容易でない。▼26・111

かたち【形・容貌】(名) ①形状。姿。かっこう。②容貌。容姿。▼25

*「かたち」は主に顔つき、容貌をいう。一方、「ありさま」は容姿について、「すがた」は身なりを含めたからだ全体をいうことが多い。

かなし(形シク) ■【愛し】①身にしみていとおしい。②心にしみておもしろい。■【悲し・哀し】①身にしみてあわれだ。②悔しい。残念だ。▼101・103

かひなし【甲斐無し】(形ク) ①効きめがない。無駄だ。②しかたがない。どうしようもない。③取るに足りない。類 あへなし・やくなし・よしなし。▼98

きよげなり【清げなり】(形動) ①さっぱりとしてきれいだ。②整っている。きちんとしていいる。▽うつくし

きよらなり【清らなり】(形動) 気品があつて美しい。清らかで美しい。▽うつくし

くちをし【口惜し】(形シク) ①残念だ。悔しい。②つまらない。もの足りない。▼60・148・153

けしき【気色】(名) ①様子。②表情、そぶり。③機嫌。好意。④兆候。▼100

*「けしき」は視覚的に感じ取れる様子を、「けはひ」は雰囲気やなんとなく捉えられる感じをいう。

けはひ【気配】(名) ①雰囲気。風情。②なんとなく感じられる音、香り、においなど。③感觸。④(人の外面から感じられる)人柄や品格。▽けしき

こころにくし【心憎し】(形ク) ①心がひかれる。奥ゆかしい。②興味がある。③恐ろしい。④いぶかしい。▼202・205

ことわりなり【理なり】(形動) もっともだ。道理にかなっている。筋道が通っている。

*「ことわり」は、物事の道理、筋道、判断、理由、説明のこと。

さ

さすがに【副】 そうはいつでもやはり。▼200

さらなり【形動】 言うまでもないことだ。もちろんだ。▼22

さる【連体】 ①(前の内容を受けて) そのような。そういう。②しかるべき。③ある。なにがしの。▼149

しのぶ【忍ぶ】(動上二・動四) ①こらえがまんする。②人目につかないように隠す。秘密にする。▼110・111・115

しのぶ【忍ぶ】(動四) ①思い慕う。懐かしく思う。②美しさをたたえる。▼115

しろしめす【知ろしめす】(動四) 「知る」の尊敬語 知っていらっしゃる。ご存じである。▼149

た

たまふ【動】 ①(「与ふ」の尊敬語) くださる。②(命令形を、「いざ」の形で) してください。■(補下二) (謙讓語) しております。させていただく。■(補四) (尊敬の意を表して) おくになる。おくなさる。▼147・203

ためし【例】(名) ①前例。例。②手本。模範。③世間の語りぐさ。話の種。▼203

たより【頼り】(名) ①頼みにできるもの。②生活のよりどころ。③縁故。④都合のよいこと。便宜。⑤都合のよい機会。⑥情報。うわさ。消息。手紙。配置。▼100・202

ちぎる【契る】(動四) ①約束する。②男女が将来を誓う。夫婦の関係を結ぶ。▼26

つきづきし【付き付きし】(形シク) ①しつくりしている。②もつともらしい。▼24・202・205

つとめて【早朝】(名) ①早朝。②翌朝。▼14

つゆ【副】 (下に否定を伴って) 少しも。全く。▼25・200

つれづれなり【形動】 ①何もすることがなく退屈だ。所在なく、手持ちぶさただ。

としごろ【年頃】(名) ①これまでの何年かの間。②長年。③年かっこう。年配。▼100・148・263

な

ながむ【眺む】(動下二) ①長い間ぼんやりと見ている。②物思いにふける。③遠くを見渡す。▼100

なさけなし【情け無し】(形ク) ①思いやりがない。②風情がない。③嘆かわしい。類こころなし。

*もとは、相手に対する配慮の気持ちや、情趣を解する心がないこと。

なほ【副】 ①依然として。もとのまま。②さらに。③同様に。④それでもやはり。むしろ。⑤やはりまた。▼22

なんぢ【汝】(代名) あなた。おまえ。▼147

*平安時代は同等か下の者に、中世以降は下の者に対して用いた。

にほふ【動四】 ①染まる。②つややかに映える。③よい香りがする。④染える。

ののしる【罵る】(動四)■(自動詞)①大声で騒ぐ。②盛んにうわさされる。③勢力をふるう。④大きい声や音を立てる。■(他動詞)①大声で叱る。②悪口を言う。

のたまふ【動四】(「言ふ」の尊敬語)おっしゃる。仰せになる。▼147

は

ひごろ【日頃】(名)①いく日か。②ここ数日。近頃。③ふだん。つねづね。▼147・150

ふみ【文】(名)①文書。本。②手紙。③学問。(特に)漢学。④漢文。漢詩。

ほい【本意】(名)本来の目的。以前からの望み。▼99

ま

むつかし【難し】(形シク)①うっとうしい。不快だ。②わずらわしい。めんどうだ。③意味が悪い。恐ろしい。

*近世以降に「むづかし」の形で「理解しにくい、困難だ」の意味になった

めづ【愛づ】(動上二)①かわいがる。愛する。②心がひかれる。

めづらし【珍し】(形シク)①すばらしい。②めったにない。③新鮮だ。目新しい。類ありがたし・まれなり。▼202

めでたし【形ク】①すばらしい。優れている。②楽しい。③縁起がよい。

や

やうやう【副】①だんだん。しだいに。②そろそろ。③やっと。かろうじて。▼22

やがて

98【副】①そのまま。引き続きいて。②すぐに。③すなわち。ほかでもなく。④そっくりそのまま。⑤まもなく。そのうちに。

やんごとなし【形ク】①普通でない。②高い。高貴だ。類あてなり。対あやし・いやし。

ゆかし【形シク】①見たい。聞きたい。知りたい。②心がひかれる。慕わしい。

ゆゆし【形シク】①畏れ多い。②不吉だ。③程度が甚だしい。▼60・61

よし【良し】(形ク)①優れている。②価値がある。③人柄がよい。④身分が高い。▼100・202

よしなし【由無し】(形ク)①理由がない。②手段・方法がない。③無関係だ。④つまらない。類あへなし・かひなし。▼60

よろし【形シク】①好ましい。②悪くはない。③普通である。④適当だ。▼わろし

らうたし【形ク】①いたわってやりたい。かわいそうだ。②かわいい。いとしい。

わ

わたる【渡る】(動四)①渡る。行く。来る。②時がたつ。③広く通じる。④(動詞の連用形について、補助動詞として)ずっとする。一面に〜する。▼96

わびし

202【侘びし】(形シク)①やるせない。悲しい。②つらい。やりきれない。③がっかりだ。興ざめだ。④困った。⑤貧しい。▼

*「さびし」は活気が失われたことからくる喪失感・孤独感を表す。一方、「わびし」は失意、落胆、困惑を表す。

わろし【悪し】(形ク)①よくない。感心しない。②見た目が美しくない。③品質や技術が劣っている。▼よろし▼24

ある【率る】(動上二)①引き連れる。②持つていく。携行する。▼96

をかし【形シク】①滑稽だ。おかしい。②興味深い。おもしろい。③趣がある。風情がある。④優れている。美しい。かわい。⑤変だ。類をか上げなり。▼22・27・202